

「紙芝居の読み聞かせ」で親子の触れ合いを



仕事などの都合から、「読み聞かせ」に参加できない方もありますが、折り紙を折って子どもたちにプレゼントするなど、すべての親さんが一体となつての取り組みが定着してきています。期間は1週間ですが、子どもたちは、お母さんの紙芝居や折り



当園では、PTA活動の一環として行われている「紙芝居の読み聞かせ」が、

5年目になります。各年齢に合った紙芝居選びも、すべてPTAの方が行つて

○初めてやったけど、とても新鮮な気持ちで楽しく読むことができました。ほかのお母さんたちと一緒に取り組むことで、仲良くなれて良かったです。

(5歳児の親さんの感想)



○目をキラキラさせて前を見ている子どもたちを見て、こちらもなんだか、うれしくなりました。つたない読み手でも一生懸命聴いてくれて良かったです。楽しめました。

(3・4歳児の親さんの感想)

親さんの「読み聞かせ」を終えての感想を一部紹介します。



紙を心待ちにしています。「読み聞かせ」の後

は、当日のメンバーでミニお茶会をしながら反省会をし、親さん同士の親睦も深まっています。

教科書を使って脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所(市役所2階)に展示しています。誰でもご覧になれます。

小学校6年生の保健では、病原体がもとになって起きる病気や生活の仕方が関係して起きる病気(生活習慣病)について学んでいます。それらの病気について考えてみましょう。

Q1 次の特徴をもつ病気はどれでしょう。下の(ア)~(オ)の中から選び答えましょう。

- ①耳の下、ほほの後ろ側、あごの下がはれる
- ②HIVの感染によってからだの抵抗力が弱まる
- ③重い急性脳炎になる
- ④かぜに似た症状で全身のだるさや筋肉痛があり、高熱がでる
- ⑤「三日はしか」ともよばれ、発熱、リンパ節のはれ、発疹がでる

(ア)風しん (イ)インフルエンザ (ウ)日本脳炎 (エ)エイズ (オ)おたふくかぜ



Q2 次の問題に答えましょう。

- ①小学校高学年が一日とってもよい食塩の量は何グラム以下が目安といわれているでしょう。
- ②歯を溶かしむし歯をつくる「菌」をなんというでしょう。
- ③満80歳で20本以上の歯を残そうとする運動のことをなに運動というでしょう。
- ④たばこをすう人がすいこむけむりを「主流煙」といいますが、たばこの先からでるけむりはなんというでしょう。
- ⑤一度に多量のお酒を飲むとどんな中毒が起きるでしょう。

答えは、8頁下段です。